

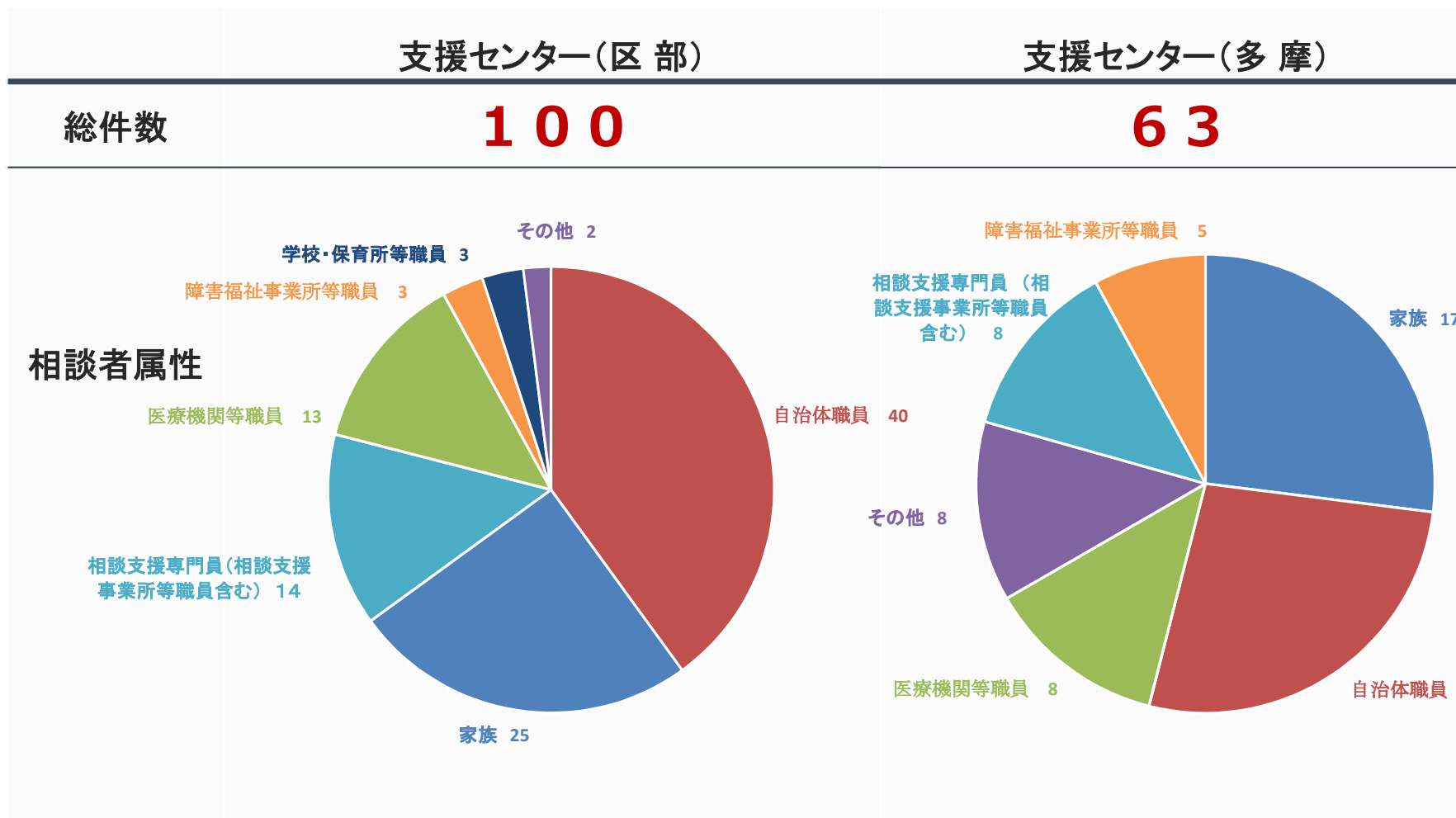
20230316

豊島区医療的ケア児協議会資料

「東京都医療的ケア児支援センターについて」

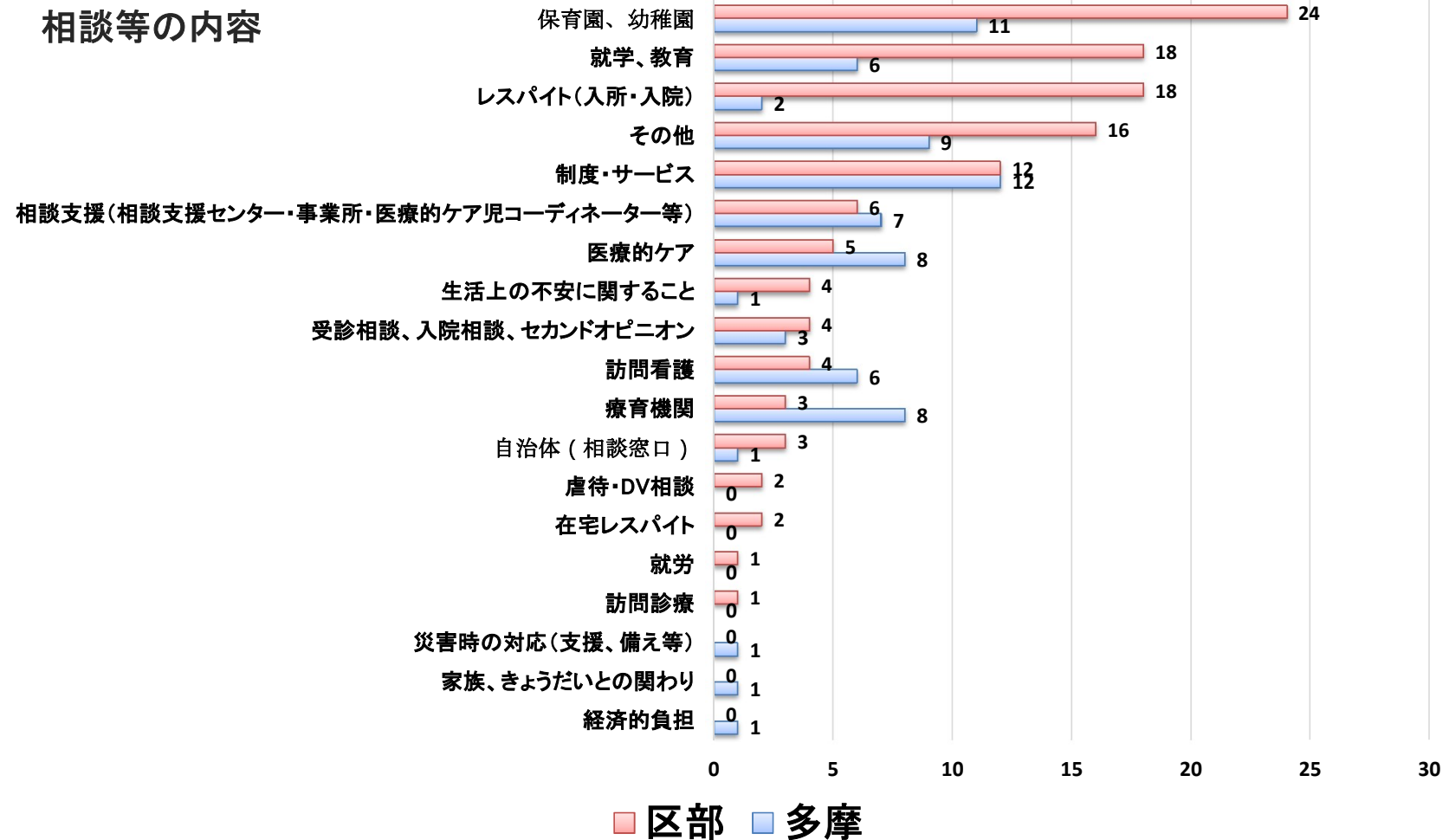
# 相談等の受付状況（令和4年9月～令和5年1月）

【引用（一部データ更新）】  
 令和4年度第2回東京都医療的ケア児支援地域協議会  
 （令和4年12月21日）事務局説明資料



# 相談等の受付状況（令和4年9月～令和5年1月）

【引用（一部データ更新）】  
 令和4年度第2回東京都医療的ケア児支援地域協議会  
 （令和4年12月21日）事務局説明資料



「その他」：センターの業務に関する事、支援者向け研修情報に関する事、ピアサポートの場の情報など

## 相談事例①（令和4年9月～12月）

### ご家族

- レスパイト先がない
- 保育園には入れない
- 相談支援専門員が見つからない（区部に多い）
- 学校のルールがうちの子にあってない、送迎や同行、就学相談
- 自分の味方がいない
- 退院後の相談先がない

### 支援機関

相談支援専門員、児童相談所、子ども家庭支援センター、病院、診療  
訪問看護、基幹センター、児童発達センター）

- レスパイト先を知りたい
- 保育園には入れない
- 保育園での支援、
- 医ケアを受ける相談支援専門員を探している
- 学校のルールがあってない
- 講師を教えてほしい

## 相談事例②（令和4年9月～12月）

【引用】  
令和4年度第2回東京都医療的ケア児支援地域協議会  
（令和4年12月21日）事務局説明資料

### 自治体

- センターの業務内容を知りたい
- 他区の状況を知りたい
- レスパイト先を知りたい
- 保育所と地域の医療機関との連携、園医の指導について助言がほしい
- 保育所に派遣が可能な訪問看護事業所の情報が知りたい
- 保育所での医療的ケアを訪問看護により実施する場合の補助等、近隣自治体の状況も含めて知りたい
- これから保育所で受け入れていくが、保育士から不安の声あり、保育士向けの研修情報を知りたい
- 公立小中学校での医療的ケア児の支援を進めるに当たって、看護師による医療的ケア実施のための取組等について知りたい
- 協議の場に適切な学識経験者を紹介してほしい

## (1) 人口の多い区

1. 世田谷区 937,615
2. 練馬区 750,075
3. 大田区 740,312
4. 足立区 692,322
5. 江戸川区 690,645

和歌山県

福井県

徳島県

高知県

～令和4年2月1日現在の東京都の人口～  
推計で13,90万人

<区部> 9,66万人  
<多摩地区> 4,24万人

## (2) 人口の多い市町村

1. 八王子市 579,241
2. 町田市 432,264
3. 府中市 262,719
4. 調布市 242,917
5. 西東京市 207,286

鳥取県

<区部>

総合周産期母子医療センター 11施設  
地域周産期母子医療センター21施設

<多摩地区>

総合周産期母子医療センター 2施設  
地域周産期母子医療センター6施設

# 東京都における「医療的ケア児センター」の課題

# 区内の「組織間」連携が過渡期である

障害福祉課、保育課、保健所、教育委員会、幼稚園、小中高、**医療的ケア児協議会**、  
医師会、病院、訪問診療、訪問看護、相談支援事業所、児童発達、放課後デイ

今までなじみない  
関係機関が多い

# 様々な病院から様々な地域に退院

(横軸) 医療、福祉、教育、労働  
**地域ネットワーク**  
(縦軸) ライフステージ

ワンストップ  
窓口

個別性高い  
希少性  
経験積みにくい

医療的ケア  
児コーディネーター

# セルフプランが多い

医療的ケアができる相談支援専門員少なく集中、育成・サポートする機能

# 東京都における医療的ケア児支援センター事業（令和4年度）

## 医療的ケア児支援センターと医療的ケア児コーディネーターの連携のイメージ

○：医療的ケア児コーディネーター

